

平成27年 7月 5日

生命システム科学特別講義

下記のとおり招聘講師による生命システム科学特別講義「分子生命科学」を開催いたしますので、受講大学院生以外にも興味のある方は（学部生も可）ご参集くださいますようにご案内申し上げます。

記

日 時：平成27年 7月15日（水曜日）

午後1時～午後2時半

場 所：庄原キャンパス2201講義室

遠 隔：広島キャンパス1239講義室

三原キャンパス4101講義室

講 師：松山大学薬学部医療薬学科

薬理学 准教授

中島 光業 (Mitsunari Namajima)

—精神薬理学：性差と精神疾患 (モデルマウスの利用)—

精神疾患とは心の病のことですが、統合失調症、自閉症、双極性障害、パニック障害、摂食障害など様々な疾患が含まれます。これらのうちで、統合失調症や自閉症については病態関連遺伝子の一部が発見されたことにより、病態解明研究が急速に進展しつつあります。しかし、遺伝要因に加えて環境要因が発症に影響することもあるため、それらの病態については不明な点が多く残されています。今回の大学院講義では、私たちの研究室で偶然見出した「表現型に性差が認められる精神疾患様モデルマウス」についての研究経過を紹介することを通して、未だ研究が手付かずの状態にある自閉症等で認められる発症危険率の性差の原因について共に考えたいと思います。

連絡先：庄原C（5303）達家雅明
ゲノム制御システム生物学（オーロラ）研究室